

No.	D05
タイトル	ネパール大地震を受けたカトマンズ都市圏復興強靱化マスタープラン策定支援について
所属・名前	国土交通省 国土技術政策総合研究所都市研究部 都市施設研究室 新階 寛恭
キーワード	① 復興・強靱化 ② 都市圏マスタープラン ③ 国際協力
<p>4月25日に発生したネパール地震(Mw7.8)は、死者8,790名、負傷者約22,300人、全壊50万戸、半壊26万戸の住宅被害をもたらし、それら被害総額は国内総生産の約1/3となる約70億US\$に達する甚大な災害となった。</p> <p>この震災からの復旧復興支援のため、急きょ、(独)国際協力機構(JICA)によるネパール復興支援調査団(短期専門家)として、国交省国土技術政策総合研究所等から4名の職員が5月20日からの約2ヶ月間現地派遣された。</p> <p>本報告では、ネパール国政府が実施する地震復興計画策定等に対して、調査団が我が国のこれまでの震災復興等から得られた知見・教訓を踏まえて助言・指導等を行った概要について報告する。</p> <p>具体的には、現地での被災状況調査や、各種セミナーへの参加を通じた我が国の知見・教訓の共有等の支援活動、ネパール政府による災害後のニーズアセスメントへの支援のほか、大地震が繰り返し発生するこの地域において、Build Back Better (BBB: より良い復興)コンセプト(仙台防災枠組(第3回国連防災会議(2015.3)採択)の4つの優先行動の一つ)に基づく、耐震復興住宅モデルの提案支援や復興・強靱化計画策定への支援等を行った。</p>	